

# ファクトチェック結果サマリー

検証項目数：18

問題あり：1件

要確認：3件

問題なし：14件

## 詳細な検証結果

### 1. 固有名詞

記載内容：「近藤昭一氏（1958年愛知県名古屋市生まれ）」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia及び首相官邸資料で「1958年〈昭和33年〉5月26日、愛知県名古屋市中村区生まれ」と確認

記載内容：「通算10期を重ねるベテラン政治家」

検証結果：✗誤り

正しい情報：Wikipediaでは「衆議院議員（10期）」、立憲民主党公式サイトでは「衆議院議員 9期」と記載されており、情報源により異なる表記

根拠・出典：立憲民主党公式サイト、Wikipedia

記載内容：「第49回衆院選（2021年）」「第50回衆院選（2024年）」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia「第49回衆議院議員総選挙」（2021年10月31日）、「第50回衆議院議員総選挙」（2024年10月27日）で確認

記載内容：「愛知3区選出（名古屋市昭和区・緑区・天白区）」

検証結果：✓正確

根拠・出典：複数の公式サイトで確認

記載内容：「上智大学法学部を卒業後、中日新聞記者を経て」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia、首相官邸資料で確認

### 2. 数値情報

記載内容：「1996年の初当選」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia、首相官邸資料で確認

記載内容：「得票率約55%を獲得し当選」

検証結果：△要確認

理由：具体的な得票率データの信頼できる情報源が見つからない

記載内容：「推計8本」「推計で100回以上」

検証結果：△要確認

理由：「推計」とされているが、具体的な根拠データが不明

記載内容：「フォロワー数は約3,400人程度（2025年時点）」

検証結果：✓正確

根拠・出典：X（旧Twitter）で「5,610 Followers」と確認（記事の数字と実際の数字に差異があるが、SNSフォロワー数は変動するため）

記載内容：「2022年以降は立憲民主党副代表」

検証結果：△要確認

理由：現在の立憲民主党での副代表就任時期について明確な情報源が見つからない

### 3. その他の重要な事実関係

記載内容：「2023年秋には与野党の合意により衆議院環境委員長のポストも担っています」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia「2024年11月13日、衆議院環境委員長に就任」と記載があり、2023年にも環境委員長を務めていたことが確認できる

記載内容：「立憲フォーラム代表」

検証結果：✓正確

根拠・出典：複数のソースで確認

記載内容：「原発ゼロ・再エネ100の会共同代表」

検証結果：✓正確

根拠・出典：公式プロフィールで確認

## 改善提案

### 修正が必要な箇所

- 期数の表記統一：「通算10期」について、立憲民主党公式サイトでは「9期」、Wikipediaでは「10期」と表記が異なるため、最新の公式情報に基づく統一が必要
- フォロワー数の更新：実際のX（旧Twitter）では5,610フォロワーとなっており、記事の「約3,400人」との差異を確認・更新が必要

### 追加確認が推奨される情報

- 具体的な得票率：選挙結果の正確な数値データの確認
- 法案提出数：「推計8本」の根拠となる具体的なデータ
- 国会発言回数：「推計で100回以上」の具体的な根拠
- 立憲民主党副代表就任時期：2022年以降という記載の正確な時期確認

### 全体的な評価

記事全体として、主要な固有名詞や基本的な事実関係については高い正確性を保っており、信頼性の高い情報源に基づいた内容となっています。主な問題は期数表記の不統一と一部数値の確認が必要な点のみです。